

学科名	電子・電気科
コース名	電気工学コース
授業科目	ガスエネルギー実習 2
必選	選 2
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	30
単位数	1
担当教員	連携企業担当者
実務経験	有
実務経験職種	ガス技術者
授業概要	コージェネレーションに関するシステムや実運用、周辺機器の取扱い方法などについて実習を通して学びます。
到達目標	世界、日本のエネルギー事情を元にガスエネルギー利用の必要性、利用方法、電気エネルギーとの関係、ガス設備などについて学び、再生エネルギーの普及やエネルギー自由化など多様化するエネルギー事情の中で適切な電気エネルギーを選択、取り扱うことが出来る知識を身につける事を目標とする。
授業方法	ガスがどのような性質を持ち、どの様に利用されているかを実際の利用例や利用機器について、それぞれの特性・用途・取扱い方法などを実習科目と連動させて「学び・触る」を取り入れて行っていく。
成績評価方法	理解度を確認するためにレポートを提出する。積極的な授業参加度、授業態度、レポートによって評価する。
履修上の注意	この授業では、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。実習科目の為、理由の有無に関わらず遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。
教科書・教材	レジュメ・資料を配布

授業計画	
第1回	電気設備運用
第2回	非常用発電設備
第3回	非常用発電機の手扱い
第4回	廃熱回収装置
第5回	冷凍システムと廃熱、空調システム
第6回	エネルギーセンター
第7回	連携運転
第8回	非常時対応